

離任のご挨拶

2015年10月1日
在マイアミ総領事
長嶋 伸治

フロリダ州在住の在留邦人の皆様、関係の皆様へ

この度、本日付を以ってマイアミ総領事を離任することになりました。

ほぼ2年間に渡りマイアミを中心にフロリダ州内各地をお訪ねし、日本とフロリダ州との関係強化のため微力を尽くして参りました。

そうした中で、フロリダ州内各地で20年、30年単位でご活躍されている邦人の方々と出会ったり、また日本とビジネス、文化、学術、教育など様々な関係で数十年に渡り繋がっているアメリカ人の方々がフロリダ州に数多くおられることを知り、日米間の繋がりの幅と奥行きに驚かされることがありました。

また日本とフロリダ州との絆や結びつきをさらに深めるために、当総領事館はこうした日米の方々と一緒に日本の祭り、日本の芸術作品や日本のアーティストの実演による文化紹介、さらには在日米軍勤務経験者との交流などにも積極的に取り組みました。

日本とフロリダ州との経済、貿易、投資関係の強化のための広報や発信に加えて、フロリダ州を拠点に中南米でビジネスを展開している多くの日系企業の方々への当総領事館ならではのご支援として「中南米セミナー」も継続しご支持を頂きました。

日本とフロリダ州との間の関係者による相互訪問も官民共々様々な形で継続的に行われて来ており、当館としても積極的にこれを推進して参りました。こうした相互訪問を通じて日本とフロリダ州との間で顔の見えるパートナーシップが参加者間で各地に作り上げられて来たことは大きな成果と言えます。

それらは、企業間、姉妹都市間、相互の市民グループ間、さらに中高大学などの教育機関の間の多様な形での交流であり、加えて、東日本大震災で各国からの支援を受ける中で日本政府が立ち上げた高校生、大学生を日米相互に派遣する事業、そしてこれまでアメリカの大学卒業生を英語教師の助手として日本の中学、高校に派遣する事業も活発に展開して参りました。こうした官民による継続的で重層的なアプローチが人と人との間の垣根を低くし、相互理解を深める上で大きな役割を果たして来たと言えます。

総じて日本とフロリダ州との関係は、特定分野に偏ることなく、貿易、投資、ハイテク、文化、教育、学術、観光、市民グループ、スポーツなど多様な分野でダイナミックな交流が進んでおります。そしてこうした多様で開かれた関係こそ、さらなる交流や相互関係の発展を目指していく原動力になっていくものと確信しております。

私がお目にかかった日・フロリダ州関係に携わる方々は、皆このwin-winの関係をさらに緊密にしていきたいとの強い思いを抱いておられることを直に感じました。いみじくも、今年就任した

ビル・ジョンソン・フロリダ州商務長官も日本との間では是非ともwin-winの関係を深めていきたいと訪問した私に述べていたのが印象的でした。

Sunshine Stateとの明るい愛称で呼ばれ、このように多様な機会に満ちた開かれた将来を展望できる任地で仕事ができることに改めて感謝しつつ、皆様方のご健勝とご発展をお祈り申し上げて離任のご挨拶とさせていただきます。

(了)